



世界に希望を生み出そう

2023-2024

No.1742

2024.4.11

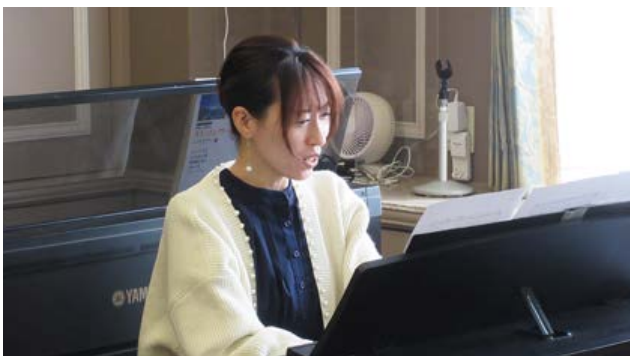
会長：武井順一 幹事：関美津男  
会員数：47(内2名特別会員) 会場出席：24 欠席：23  
出席率：53.34% 前々回出席率：100%  
点鐘：武井順一 会長 司会：武井正男 副S A A  
ロータリーソング：四つのテスト・沼田中央ロータリーの歌 (ソングリーダー：小澤博之)  
例会場：ホテルペラヴィータ 3F 12:30～



自らの心を解放し  
明るく学んで  
楽しく奉仕

### 来訪ロータリアン

2840地区危機管理委員会 森田 均 委員長  
(渋川RC・2840地区パストガバナー)



リクエスト曲♪アメイジンググレイス  
佳代さんに歌って頂きました。

### ソングリーダー

小澤博之 会員



### 会長の時間

武井順一 会長



今朝の上毛新聞に、不動産や借金等どちらの遺産も受け継がない「相続放棄」が年々増え、2022年は全国の家庭裁判所で過去最大の260,497件が受理されたという記事が載っていました。

空き家となった実家を手放したり、縁遠い親族の財産を受け取らなかつたりする例が目立つと指摘されていて、放置された家屋や土地への対策が課題で、行政が適切に管理できるよう、制度設計を求める声もあるということでした。

民法の規定では被相続人が死亡した場合、配偶者や子ら法律で定められた相続人は、預貯金や不動産等プラスの遺産の他、借金や住宅ローンといったマイナスの遺産も全て受け継がなければならない。これに対し、「相続の開始があったことを知った時から三ヶ月以内」であれば、家庭裁判所に相続放棄を申し立てられ、受理されれば遺産の相続権は後順位の相続人に移る。

4月から相続した不動産の登記が義務化されましたが、相続放棄した場合は対象外になるということです。

相続した不動産の登記の義務化については、新聞に群馬弁護士会の広告が載っていましたが、不動産の相続を知ってから三年以内に相続登記をしない方に対して不動産一件あたり十萬円の罰則が科されるということのようです。相続した不要な土地を国に引き取ってもらうこともできますが、建物がある場合は更地にしなければならないとか、審査手数料が土地一件あたり一萬四千円かかるとか、また国の審査に合格した後、国に負担金として最低二十萬円払わなければならないとか。色々課題もあるようですが、将来の相続問題に備えたいという方はぜひ弁護士にご相談くださいと締め括られていましたので、そういう方はここにおられる森田均先生にぜひご相談頂ければと思います。

## 幹事報告

関美津男 幹事



- ①台湾東部地震支援金について、ガバナー事務所より依頼がありました。姉妹クラブの台北南門RCでは大きな被害はないとのことですが、今後の対応は会長・幹事で相談して検討致します。
- ②5月16日、万代RCとの友好提携30周年親睦ゴルフと記念祝賀会が開催されます。
- ③4月25日例会は、フィリピンで行われる台北南門RCの会長交代式に会長以下総勢9名で出席する為、休会となります。
- ④地区内各クラブより例会変更の案内が届いています。

## 出席報告

富井 潤 委員



## ニコニコ BOX 報告

古池好幸 委員



### 武井 順一・関 美津男

本日は、地区危機管理委員長であります森田均パストガバナー、ようこそおいでいただきありがとうございます。卓話宜しくお願い致します。

### 生方 彰

森田先生には公私とも大変忙しい中、貴重なお時間を頂きご講演を頂けることに心から感謝申し上げます。

### 北野 浩司郎

森田パストガバナーお久しぶりです。今日はようこそ我がクラブ迄お越し下さいました。卓話楽しみにしております。

### 生方 眞司

本日より利用賜りありがとうございます。

### 小澤 博之

昨日の商工会ゴルフコンペで素晴らしい賞品を頂き、妻が大変喜んでおりました。ありがとうございました。大変立派なオープントースターでした。

## 本日の卓話



卓話者紹介 生方 彰 パストガバナー



2840地区危機管理委員会 森田 均 委員長

### 『ロータリーと危機管理』

歴史的経緯を踏まえて、国際ロータリーが主に「青少年交換プログラム」において、各地区の危機管理を強調するようになった理由等をお話頂きました。

当地区では、2006年10月22日に危機管理委員会が設置され、地区危機管理規定が制定されました。

地区管理委員会の目的は、①ガバナー等に対する必要な（総論的）提言 ②地区レベルにおける研修 ③事故発生時の事実関係の調査（未成年者のみ72時間ルールの適用あり） ④③を踏まえた対策案の作成及び必要な（各論的）提言 です。実際に危機管理委員会が取り扱った事例もあります。

そして、危機というのは予兆があり、小さなそれに気付かないとより大きな被害につながる危険があるので、歴史（先達）に学ぶ事が大切であると結ばれました。

